

関西支部2001年度第1回例会のお知らせ

日本気象学会関西支部は2001年度第1回例会(中国地区)を次の通り開催します。多数のご参加をお願いします。

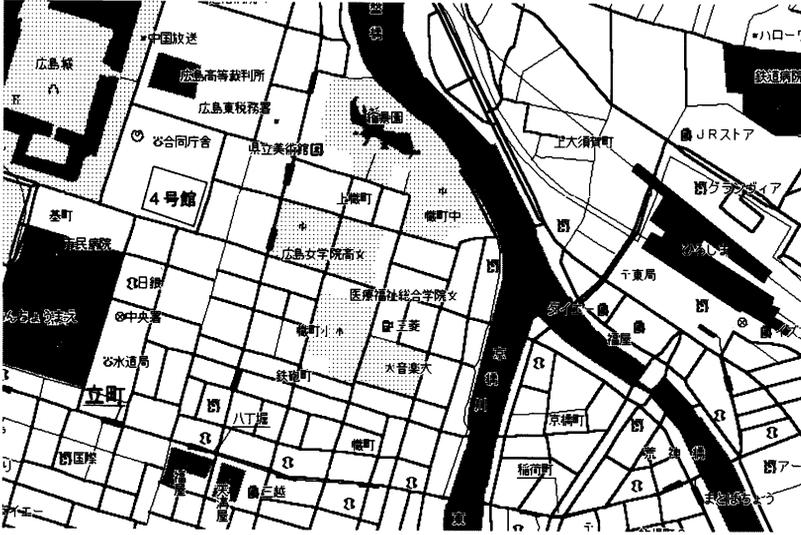
日時: 2001年10月24日(水) 11時00分~17時00分

会場: 広島合同庁舎4号館13階第9号共用会議室
(広島市中区上八丁堀6番30号)

1. 「広島西飛行場で着陸時に遭遇した低層ウィンドシヤー」
中田隆一(広島航空測候所)
2. 「ビデオカメラによる三次盆地の霧の広域観測(IV)」
宮田賢二, *岩田有紀子, 岡村温子
(広島県立広島女子大学生活科学部)
3. 「盆地霧の予報に関する研究(V)」
*宮田賢二, 岩田有紀子, 岡村温子
(広島県立広島女子大学生活科学部),
瀬戸信也(広島県立保健環境センター),
山崎誠導, 引野知幸(広島地方気象台)
4. 「大地震後の雨による土砂災害の発生状況—予備調査—」
*澤田可洋, 山本 勝, 山神政司(広島地方気象台),
松本行博(鳥取地方気象台)
5. 「気象と電波伝播(FM放送波)の関係」
佐藤孝一(広島航空測候所)
6. 「現地観測に基づく那岐山からのおろし風の研究」
*森藤 香, 上甲 実(岡山大学大学院自然科学研究科), 塚本 修(岡山大学理学部), 中村みゆき(倉敷高等学校), 山下栄次(岡山理科大学), 金森恒雄(岡山地方気象台), 鎌田忠彦(日本気象協会)
[岡山県における局地風研究グループ]
7. 「広島県アメダス地点の風について」
*山田 崇, 小淵孝志(広島地方気象台)
8. 「RSMとMSMの差異について」
川北昇司(広島地方気象台)
9. 「チベット高原における大気境界層の日変化・季節変化について」
*上甲 実(岡山大学大学院自然科学研究科), 塚本修(岡山大学理学部), 石川裕彦(京都大学防災研

究所)

10. 「1990年代の日本付近における夏の前線帯—1998年に注目して—」
*妹尾ゆかり, 加藤内蔵進
(岡山大学教育学部理科教室)
 11. 「1999年6月終わり頃の日本付近における梅雨前線の振る舞い」
*久安武志, 加藤内蔵進
(岡山大学教育学部理科教室)
 12. 「熱帯付近における大気大循環について」
*光藤高明(フリー), 平松信昭(日本気象協会)
 13. 「東アジアの前線帯への水輸送過程の季節進行について—早春から梅雨へ—」
*河合基夫, 加藤内蔵進
(岡山大学教育学部理科教室)
 14. 「西太平洋赤道海域における大気境界層と大気—海洋相互作用」
*中西彩子(岡山大学大学院自然科学研究科), 塚本修(岡山大学理学部), 石田廣史(神戸商船大学)
- 特別講演** (15:50~16:55)
題目:「瀬戸内海の局地的な気象とウインドプロファイラ等の利用法」
講演者: 中田隆一(広島航空測候所)
交通: JR広島駅(南口)から徒歩約20分(別添案内図を参照願います。)または、市内電車: ①番, ③番, ⑥番, 宮島行き)乗車→立町電停下車(北合庁が見えます)徒歩約10分。
バス: ⑧または⑨番で(バスセンター経由)乗車「合同庁舎前」で下車。
- 懇親会のご案内**
例会終了後17時30分から懇親会を計画しています。会費は一般: 3,500円, 学生: 2,500円の予定です。参加を希望される方は、10月19日(金)までに下記までご連絡願います。
広島地方気象台予報課連絡防災係
E-mail: m-fujioka@met.kishou.go.jp
Tel: 082-223-3951 内線4940(平日昼間のみ)
Fax: 082-223-3943



岐阜駅周辺案内図

日本気象学会2001年度秋季大会実行委員会

2001年度秋季大会会場（岐阜県民文化ホール未来会館）への最寄駅のJR岐阜駅および名鉄新岐阜駅周辺案内図を入手しましたので参考にご覧ください。なお、

岐阜駅から未来会館までのタクシーを利用された場合のタクシー代は約1500円程度です。

